

海を渡った石見銀、
日本が誇る世界遺産へ

いわみぎんざん

石見銀山

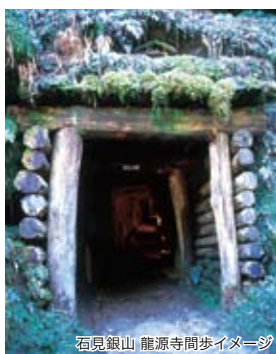
鎌倉時代に発見され、室町期に本格的な開発が進み、戦国期には戦国大名の重要な資金源として、争奪の対象となりました。江戸時代になると天領となり、奉行・代官が置かれ、江戸時代初期には世界最大級の銀山であったと推測されます。2007年、アジアの鉱山遺跡としては初の世界遺産指定をされました。



石見銀山 龍源寺間歩イメージ

↑石見銀山

16～17世紀には海外にも渡るほど栄えた日本最大の銀山。日本が誇る鉱山遺跡として平成19年にはユネスコ世界遺産に登録されました。大小合わせて約600の間歩が存在し、一般公開されている「龍源寺間歩」の坑内を現地ガイドと歩きます。壁面には作業の跡が残されており当時の様子を感じることができます。



石見銀山 龍源寺間歩イメージ



石見銀山

No. 643-009 山口・島根

山口から島根へ。世界遺産にパワースポット、そして風情ある城下町と山陰の魅力満喫！

一度は行きたい、 世界遺産「石見銀山」と風情ある山陰の 城下町から神話の舞台「出雲大社」へ

9/15(土)

2名様1室 33,800円 1名様1室 34,800円

- 1 中条(5:30)＝新発田＝新潟＝三条＝長岡＝上越＝大阪南港(16:50)～船中泊(2等室)
- 2 ～新門司港＝めかりPA(「平清盛」舞台の壇ノ浦が一望できる)＝松陰神社(吉田松陰を祀った神社)＝萩(菊屋横町など風情たっぷりな城下町を約1.5時間自由散策)＝世界遺産 石見銀山(現地ガイドとともに「龍源寺間歩」の坑内や銀山地区を歩きます。武家屋敷などの風情ある大森地区もおススメ！)＝出雲市内(泊)
- 3 ホテル＝出雲大社(「福の神」「縁結びの神」として全国から参拝者が訪れる)＝宍道湖(車窓)＝山陰の小京都 松江(シンボル松江城や風情ある武家屋敷など約1.5時間自由見学)＝上越(20:45)＝長岡＝三条＝新潟＝新発田＝中条

【宿泊】出雲市内：東横イン出雲市駅前(洋)又は同等クラス

【オプション】2日目夕食：出雲そばと郷土料理のご夕食 ¥3,500

出雲そば

蕎麦の殻の部分まで挽き込むため、香りが高く風味の良いそばとして人気です。三段の丸い漆器にそばを盛って出す割子そばがもっとも有名な形です。

番外編
おすすめ
グルメ



出雲大社イメージ

八百万の神々が集う神話の舞台 「出雲大社」

出雲大社は縁結びの神様で、毎年10月に全国の神々が出雲大社に集まると言われる神話の舞台でもあります。近年はパワースポットとしても人気の日本を代表する神社です。参拝方法は「二礼四拍手一礼」です！

ここが おすすめ 観光情報 風情ある山陰の城下町を歩く！

萩

毛利輝元の築城より約260年間、毛利氏36万石の城下町として栄えました。明治維新に活躍した吉田松陰や高杉晋作、伊藤博文などの多くの逸材を輩出した町としても知られます。古い町並みは今も当時の面影を色濃く残しています。



毛利孝元旧宅イメージ

松江

松江城を中心にかつての城下町の風情ある町並みが残ります。別名「千鳥城」と呼ばれる松江城は、実戦向きの構造で内部も必見。最上階の望楼からの眺めは最大の見所！



松江城イメージ